

# 平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 571

所管部局	総務部	所管課	総務課	担当者名	田村 貢
事業名	消防団活動推進費			事業分類	ソフト事業
細事業名	消防団活動推進費			政策体系	262
会計	一般会計	科目	9. 消防 - 1. 消防 - 2. 非常		

## 1. 事業の概要

地域における消防力・防災力の向上において重要な役割を担う消防団の団組織の円滑な運営に対して、本部及び支団に対して一定の基準額を設けて支給しているほか指導員及びラッパ隊員へ機能別手当及び団員全員に一律の出動手当を支給。  
また、団員装備品及び訓練資材や新入団員装備品の整備等により消防団員の安全管理と予防警防活動の充実化を図る。

## 2. 事業の目的と必要性

- ①施策で目指す目標との関連付け  
地域消防防災力の向上を図る事業
- ②事業を実施する必要性  
地域防災の中核を担う消防団の活動を推進するため

## 3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	34,144	20,997	17,698	16,108	17,957	16,957	17,957
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	1,500	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	32,644	20,997	17,698	16,108	17,957	16,957
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.20	1.59			
人件費	千円	—	—	1,100	10,946			
事業費総額	千円	—	—	18,798	27,055			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

消防団員費用弁償	4,860,520円（旅費）
消防団員装備品等	3,248,594円（需用費）
消防団員活動推進費	732,815円（報償費、需要費、使用料）
消防団活動運営費補助金	7,266,400円（補助金）

## 5. 事業結果の概要

消防団活動の充実

## 6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 啓発・訓練		
地域防災力の向上及び消防団員の技能向上に向け、京都府総合防災訓練への参加等様々な訓練を実施したほか、火災予防啓発や夜間警戒等予防活動に取り組んだ。	平成21年4月～平成22年3月	消防団員の士気高揚と技能向上が図れた。

## 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

消防団員については、身近な地域内を中心に地域住民の安心安全を守るため昼夜を分かたず活動をいただいております。その活動を円滑に維持していただくためにも活動推進費の支出は必要である。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点  
防災訓練等様々な訓練や火災予防運動や年末警戒等火災予防活動について。
- ②当該事業のアピール事項  
常備消防だけでは十分でなく、地域での消防団は大変重要な組織である。市民の安心安全を守るための重要な組織である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
  - ・全国及び京都府レベルの訓練及び大会を見直し、運営費の変動をおさえる。
  - ・地域の消防・防災力の向上のため、地元住民協働訓練を地元消防団の主導で活発に行う。